

# 市内にある高校の活性化について

## 一般質問



中右 憲利 議員  
(21政会)

**問** 播磨農高については特色ある高校で、これから大きく伸びる高校であると思う。

一方、北条高校については、「市内にまともな進学校がない」「いい大学に行くためにはお金と時間をかけて遠くの高校に行かなければならない」という市民の不満をよく耳にする。

加西市の住環境を良くし、人口を増やしていくという観点から考えて、北条高校がかつてそうであったように、入るのはそんなに難しくはないが、毎年超難関大学にも入る生徒

がいるという、幅の広い高校に戻していくことが重要と考えるが、どのように考えられているか。

**答** (市長) 北条高校の活性化につきましては、そのまま加西市全体の活性化に結び付くと考えております。北条高校の現状が人口流出の一因になっているということも事実であると思います。

そういう認識から単に県教委に任せる、県にお願いするという考えから一步踏み出すべきと考えております。

8月15日には北条高PTA会長、加西市連合PTA会長、加西商工会議所会頭と、ある意味市が一丸となって、北条高校活性化のための陳情を県教育長にしてきたところです。

今、北条高校には校長先生をはじめ、素晴らしい志をお持ちの先生方がたくさんいらっしゃいます。また、

市民の皆様の評価も確実に高まりつつあると認識しております。

今後、生徒に限らず先生方も、加西市を舞台に活躍できるよう支援していく中で、さらに市民から信頼され、市民だけでなく市外からも期待される北条高校像が実現されるものと考えています。そのため、引き続き市長にしかできない事を私はしっかりやっていくつもりです。また、市民の皆さんにもご協力をいただきたいと思いますところですので。

## ■その他の質問項目

- ・市内基幹道路の整備について
- ・北条旧市街地の整備について
- ・市有地の宅地開発について
- ・介護保険事業、特に地域密着型サービスの現状と今後の方針について

# ニュータウン・ベルデしもさとについて

## 一般質問



松尾 幸宏 議員  
(自民の風・誠真会)

**問** 旧の下里小学校跡地のニュータウン・ベルデしもさととは、加西市のグリーンエナジーシティ構想のうち、グリーントウン計画にのっとり計画された宅地だが、分譲開始までのスケジュール、販売価格、契約時の特約等の条件、また、グリーンエナジー構想がどの程度反映されているのかお聞きしたい。

**答** 〈スケジュールについて〉 現地工事、分筆業務、確定測量等の12月末完了を目指しており、来年2月初旬に1区画当たりの面積、分譲価格、申込方法等の必要事項

を公示する予定である。また、2月下旬に現地での見学会を行い、平成27年4月には申込受付を開始する予定である。

〈販売価格について〉

1 区画70~80坪で500~600万円台、坪単価8万円前後の予定である。

〈契約時の特約等の条件(宅地分譲要綱)〉

- 1、宅地引き渡しの日から3年以内に建築工事を完了し居住すること。
- 2、転売もしくは賃貸については、宅地引き渡しの日から5年間行えない。
- 3、建物の用途は、申込者みずからが居住するための、1戸建て専用住宅、または店舗兼住宅に限る。
- 4、上記の分譲条件に違反した場合は、5年間の買い戻し特約(登記)を適用する。

〈グリーンエナジー構想の反映〉

太陽光パネル発電装置の設置も分譲条件にしたいと考えている。

創エネ、省エネ、蓄エネ等の機能を持つ、環境への負荷が少ないグリーンハウスの建築促進を図るため、太陽光発電や蓄電池、LED照明など13の対象設備を対象に補助金の交付を行う予定である。また、集会施設の「夢っ子ハウス」にソーラーパネルと蓄電施設を設置して、ハウス内と隣接公園のトイレへ電気を供給する予定である。

〈最後に〉

自治会活動等地域づくりに参加できる方、グリーンエナジータウン「ベルデしもさと」のコンセプトに同意できる方等も要綱に定めているが、今後若者世代や子育て世代の方が優先に購入していただける方法を、さらに検討したいと考えている。

## ■その他の質問項目

- ・グリーンエナジーシティ構想について